

京たんど梨の花が咲く



京たんど梨園(久美浜町)

表紙写真は、久美浜町の中村嘉男さんにご提供いただきました。

3月定例会

- ◆当初予算…………… 2～3
- ◆分科会審査…………… 4～6
- ◆討論、補正予算…………… 7
- ◆条例、決議…………… 8
- ◆陳情、政務活動費…………… 9
- ◆代表質問、一般質問…………… 10～18
- ◆市民と議会の懇談会…………… 19
- ◆市民の声、あとがき…………… 20

6月定例会予定

- 6月13日 本会議(招集日)
- 6月23日 本会議(一般質問)
- 6月24日 本会議(一般質問)
- 6月27日 本会議(一般質問、議案審査)
- 7月14日 本会議(最終日)

平成 28 年度当初予算を可決 一般会計 315 億 6000 万円

市長選挙を控えた骨格型予算

国の地方創生加速化交付金を活用し、平成27年度3月補正(第8号)予算と合わせた「13カ月予算」

- 前年度一般会計当初予算額319億1000万円と比較すると1.1%の減額
- 14の特別会計の予算 総額216億8920万円
- 水道事業、病院事業の企業会計の予算総額114億1855万円
- 平成28年度の京丹後市の総予算規模646億6775万円

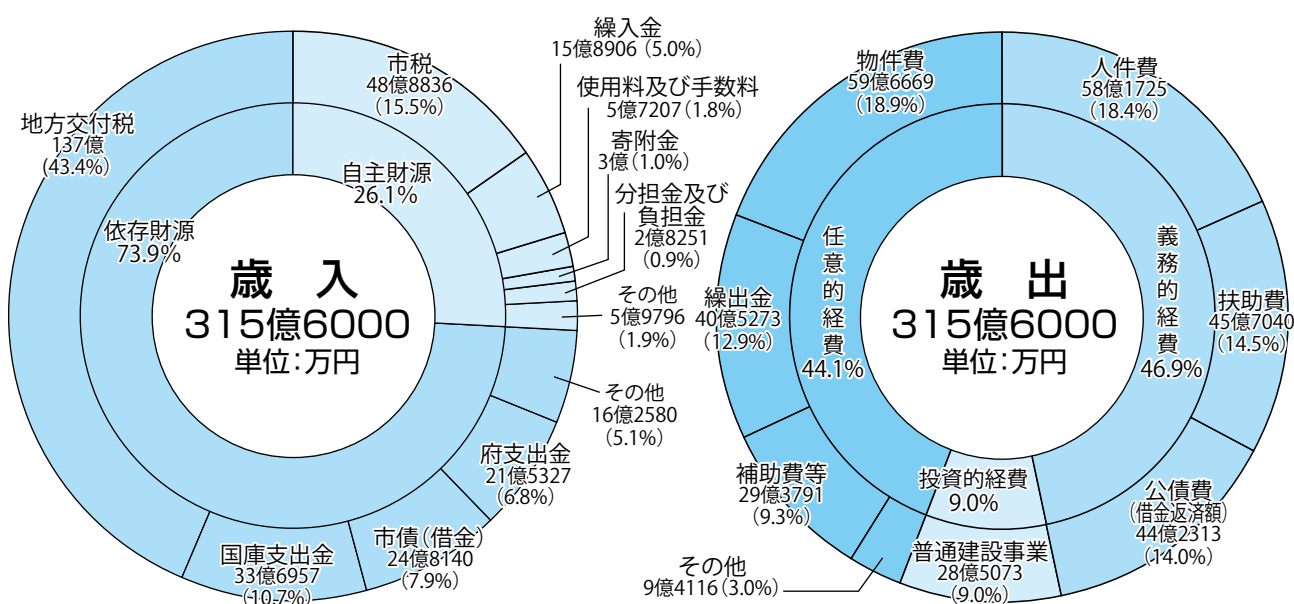
3月定例会

平成 28 年 3 月定例会は、2 月 25 日から 3 月 25 日までの 30 日間の会期とした。

本市を取り巻く状況は、昨年 7 月の京都縦貫自動車道の全線開通、そして、本年度中には、山陰近畿自動車道の京丹後大宮 I C の開通を控え、いよいよ、全国や都市部の経済活力を引き入れて、丹後地方を巡り産業と雇用の着実な振興に向けて本格的に取り組んでいくことができる、“北近畿新時代”を迎えつつあります。平成 28 年度予算は骨格型の予算であるが、第 2 次京丹後市総合計画と地方創生の着実な推進のため 5 つの柱で予算編成された。

3 月定例会は、平成 28 年度一般会計予算、及び平成 27 年度補正予算議案 14 件等の上程があり、本会議、予算決算常任委員会、各常任委員会で審査し、条例 26 件、予算 31 件、その他 18 件を可決した。

◎グラフで見る予算 一般会計当初予算



予算編成5つの柱と主な事業

一般会計補正予算(第8号)含む

I 産業の発展と雇用の促進

- ・ 新シルク産業創造事業
..... 6050 万円
- ・ 丹後農業経営実践型学者推進事業
..... 1520 万円
- ・ 有害鳥獣捕獲事業
..... 8410 万円

II 観光・交流人口の拡大

- ・ 中京圏等市場開拓推進事業
..... 4260 万円
- ・ 観光関連広域連携事業
..... 6550 万円
- ・ スポーツイベント推進事業
..... 2520 万円

III 定住・移住の推進

- ・ 子育て世代包括支援センターの設置
..... 470 万円
- ・ 小中一貫教育実践事業
..... 710 万円
- ・ 保育サービスの民間委託の実施
..... 5 億 9690 万円

IV 暮らしの安全・安心の確保

- ・ EV 乗合タクシー運行支援事業
..... 1630 万円
- ・ 直営診療所として宇川診療所開設
..... 2000 万円
- ・ 救助工作車及び救助資機材の更新整備
..... 1 億 1230 万円

V 持続可能な行財政基盤の構築

- ・ 税・料のコンビニ収納、未利用財産の売却などによる財源確保
- ・ 京都地方税機構とも連携し、税負担の公平性の確保

その他 安心・安全に向けた各種事業

- ・ 再編交付金活用事業 12 億 4450 万円
再編交付金事業 (20 事業)
..... 8 億 6190 万円
- 再編交付金事業基金活用事業 (8 事業)
..... 3 億 8250 万円
- ・ 防衛施設周辺対策事業 1 億 4340 万円

～平成28年度予算審査～

主な課題と論点！

総務分科会

ふるさと納税、3億円を見込む
安心・安全確保の24時間対応ヘリポート整備
消防団員の活動等の充実に向けた制度新設



平成 28 年度消防団辞令交付式

公務災害補償費等については

問 新設された消防団活動に使用した私有の自動車等に対しての自動車等損害見舞金制度の趣旨は。

答 火災や風水害等での危険を伴う活動に従事する消防団員に対し、団員の所有する自動車等を消火、救急救命、風水害等の災害・警戒活動、その他団長の出動命令などで使用し、損害を受けた場合に限度額100万円を上限に見舞金を支給する。

ふるさと応援寄付金については

問 ふるさと応援基金が、28年度予算で3億円と多額であるが、実績を踏まえたものか。

答 27年度実績では7カ月で約3億円の応援寄付金を受けた。28年度は1年間の取り組みであることを考慮し予算を計上した。

問 寄附金及び返礼品の基準は何か。

答 ふるさと納税制度を活用し、1万円以上の寄附者に4割の返礼品として特産品等を贈呈する予算であり、インターネットでの対応が可能な事業所により、150品目から選んでいただく。

常備消防施設等整備事業は

問 28年度予算に、ヘリポートの新設整備予算が計上されているが、概要についてはどうか。

答 災害発生時に迅速かつ的確に対処するために、今回、24時間対応可能なヘリポートを旧溝谷小グラウンドに整備し、市内の病院から京都市内の病院等への搬送に利用するものである。

問 ドクターヘリと消防ヘリの違いは何か。

答 ドクターヘリは、日の出から日没までの飛行で、医師が同乗し救急医療を行う。消防ヘリは、24時間対応するが病院間の搬送であり、病院からの要請により出動するものである。

分科会の主な意見

- 公務災害補償費等の中で、今回新設された消防団員の自動車等損害見舞金制度導入が新設されたことは評価できる。しかし、運用については課題があり、消防団との連携の中でしっかりと検討を進めるべき。
- ゴミの減量化の施策として、生ごみの分別収集の取組が始まっており、28年度は5000世帯に拡大する予算が組まれている。環境への配慮、処理施設の負担軽減から推奨することは評価できるが、市民への十分な啓発、説明・施策の必要性の説明と理解を得ることが不可欠である。
- ふるさと応援寄付金推進事業は、返礼品の処理や問い合わせの事務負担が大きなものとなっている。アウトソーシングなど効率的な事務処理を行うよう検討すべき。

主な課題と論点！

文教厚生分科会

病院改築・子育て支援・健康福祉・郷土資料館などの施策を慎重に審査



新弥栄病院完成イメージ図

今後の保育所運営は

問

今後、民営化となる保育所の状況は。保育所再編計画の見通しは。

答

大宮北、こうりゅう保育所は民間委託する。たちばな、宇川、久美浜保育所は再募集したが応募がなかったので今後の様子を見る。市全域の保育所については、28年度に再編計画の見直しを検討する。

弥栄病院の改築については

問

弥栄病院の改築予算が当初より10億円程度多くなったが経営の見通しに問題はないか。

答

労務・資材単価が大幅に上がったため、今後30年間の経営見通しを立て、総工費52億円で府・総務省に確認を得ている。

問

入札を一括で行うことなどにより、増加する建築予算が抑えられないか。

答

公共事業発注方針を前提に今後決めていく。

くらしとしごと寄り添い支援については

問

国からの補助金があるが府の補助金がない理由は。

答

この生活困窮者自立支援事業は、国のモデル事業であるため府の補助金はない。

問

国からの補助金がなくなっても市単費で行う考えがあるのか。

答

まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられており、今後、地方創生の新しい交付金等も活用して進めていく。

分科会の主な意見

- 放課後の子どもの学習支援について、放課後子ども教室、地域子ども教室(7教室)、福祉分野では子どもの学習支援事業など多くの事業があるが、包括的に考えて整理すべきである。
- 旧郷小学校を郷土資料館に改修する事業は、事前に議会と十分意見交換しながら進めるべき。改修費が3億円かかる予定だが今後どれだけ膨らむのか危惧する。今の検討委員会だけでいいのか十分な検証が必要である。
- 高校生までの医療費助成は合併時の約束でもある。3500万円の費用がかかる見込みであるが、実施を望む意見と、事業の優先順位を考えた上で検討すべき。との両方の意見があった。
- 敬老祝い事業の補助金は、申請する側、チェックする側両方に大きな負担があるので交付金で行うべき。
- 貸付奨学金の返済方法について、市内に就職した場合は返済を一部免除するなど再検討を望む。

主な課題と論点！

産業建設分科会

生ごみ資源化等のバイオマス利活用推進 橋梁点検・高規格道路などインフラ整備の進捗 ジオパークがユネスコ事業に



ユネスコ事業に！今後の活用に期待（立岩）

地域バイオマス利活用の見通しは

- 問** 生ごみ分別資源化で、現在 1000 戸の収集対象を 5000 戸に増やせるのか。
- 答** 現在の対象集落を中心に、小学校区単位で説明会を実施し、段階的に進め28年度中に達成する。
- 問** 下水道汚泥等資源化は結論が出るのか。
- 答** 6回目の基礎試験で、ようやく結果が出てきた。施設ごとの汚泥の違いを実証すれば28年度には成果が出ると考えている。

観光振興、今後の展開は

- 問** 山陰海岸ジオパークは世界遺産と同等の価値があるユネスコ事業となったが、今後の展開はどうか。
- 答** 8号補正で、映像制作やイベントなどの予算を計上した。今後取り組みを充実させていく必要がある。
- 問** 地域おこし企業人交流はどのような事業か。
- 答** 三大都市圏の大企業という制約があり、大手旅行社から社員を受け入れる。市職員として、旅行社で培った知見や人脈を活用していただく。

社会インフラ整備の進捗状況は

- 問** 橋梁点検の計画と事務の体制強化はどうか。
- 答** 5年ごとに定期点検を実施する。市内発注を基本に、体制を強化し技術的なノウハウを高める研修を充実させたい。
- 問** 地籍調査の進捗状況はどうか。
- 答** 平成30年までは山陰近畿自動車道の整備地域で進めていきたい。

分科会の主な意見

- TPP関係については、農産物流通対策や販路開拓を含めて力を注ぎ、取り組むことを期待する。
- 京丹後ブランドチャレンジについて、10年を経過する中であり方を検討することは、一定評価したい。
- 京丹後型ワークスタイル創出事業について、28年度は単費で支援するのは適切な対応だが、何年間も支援できない。地元産業との結びつきも少なく、費用対効果に問題がある。
- 海浜施設整備事業について、維持管理費用を増額し、管理の在り方は検討すべき。再編交付金を活用して多くの老朽化した施設を整備することは評価したい。海水浴シーズンに間に合うように実施することを望む。
- 急傾斜地崩壊対策事業について、地元分担金がなくなり2地区で事業がスタートすることは評価したい。

28年度一般会計予算

反対討論

学校の空調化や奨学金の貸し付け事業、子ども医療費の給付など暮らしを支える予算配分は評価するが、不要不急の投機的新シルク産業事業は先行き不安を払拭できない。ふるさと納税では返礼品の過熱で本来のまちを応援するというものになっていない。保育所は半数が臨時職員のため、低賃金の公務労働者の広がりにより所得は落ち込んでいる。3億円をかけ交流人口の拡大を目指す旧郷小学校の文化財展示の改修の必要性に疑問がある。

米軍基地の本格稼働により、騒音で悩まされ交通事故では泣き寝入りなど安心安全が確保できない米軍基地は撤去すべきだ。

賛成討論

市長選挙のための経常的、継続的事業中心の骨格予算で315.6億円、前年度比マイナス1.1%減である。収入では、ふるさと応援寄付金が担当課の工夫により3億円に上り、自主財源比率を26%に押し上げた。市税増収見込みは、商工業総合振興条例に基づく新経済戦略による施策の成果である。地域の特色や魅力を生かした海の京都DMO、京丹後大宮IC開通に伴うウエルカム事業やかぶと山園地整備事業など魅力発信に期待したい。教育分野では子育て包括支援センターの設置、小学校への空調設備、また定住移住促進に地域おこし協力隊、空き家改修補助事業への積極的な取り組みは評価する。

【賛成16・反対4で可決】

次年度に向けて 27年度一般会計補正予算(第8号)

地方創生加速化交付金事業

国の交付金を活用して、商工業、観光振興、広域連携事業等へ1億4746万円を追加。その中身は…

中京圏等市場開拓推進事業

4263万円

名古屋事務所に開拓員を設置し企業誘致、誘客等の取り組みを実施する

海の京都等広域観光推進事業

4689万円

北部7市町の地域連携で観光のまちづくりを推進する「海の京都」DMO設立負担金

山陰海岸ジオパーク資源活用・周遊促進事業

1860万円

ウォータープロジェクトショー開催負担金、ジオPR経費、体験メニュー活用調査

新シルク産業創造事業

3517万円

無菌周年養蚕・人工飼料の技術研究、京都工芸繊維大学及び信州大学繊維学部との連携事業

主な質疑

問 新シルク産業創造事業への参加状況は。

答 織物業を中心に研究会へ30社が参加、市内業者は20社である。

問 人工飼料による周年養蚕では、安定的に良質の糸がでないのではないか。

答 蚕は自然のものであり過去から大量飼育により良い糸が作られており人工飼料で可能だ。

問 2020年のオリンピックのホストタウン登録に向けての調査内容は。

答 参加国との経済・文化交流を目的に、体験事業など交流条件を調べ、例えば選手誘致には、施設整備が必要かなど事前・直前合宿に対応するものである。

【賛成15・反対4で可決】

補正予算(第8号)には附帯決議を可決

～市の厳しい財政状況に鑑み～

新シルク産業創造事業について、市の厳しい財政状況に鑑み、下記の決議を付することとしました。

記

高機能繭の研究開発及び量産技術研究開発等について、繭生産事業の収益性確保の見通しや市の財政負担見込みなどを含め、単年度ごとにその成果と課題を検証し、議会にその都度報告すること。

農業委員会委員の定数等の条例を改正

農業委員は大幅減の19人

事業化に期待 地元分担金を廃止へ

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるもの。

主な質疑

問 農業委員を公募した結果、多数の応募があった場合はどうなるのか。

答 選定委員会を立ち上げることを考えており、メンバーとしては学識経験者と市職員の6名程度で構成する予定である。

問 今回の改正に関しては農業委員会の総意であるとのことであるが、どのような議論があったのか。

答 農業委員数が半減することのよる体制の弱体化に関して危惧したため、定数の上限である農業委員19名、農地利用最適化推進委員36名としたものである。

【賛成16・反対4で可決】

京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業について、府が策定する土砂災害の危険箇所における優先度評価を活用した中長期整備計画により、平成27年度から計画的な事業実施が行われることに伴い、事業推進を円滑に行うため条例の廃止を行うもの。

主な質疑

問 府内ではこれまでから地元分担金が発生しない自治体もあったがどのような考え方なのか。

答 受益者が限定されやすい性格であるため、各自治体の政治的判断によるものと理解している。

問 市の負担が増えることにより事業箇所が限定されることにならないか。

答 より積極的に事業を実施するための制度であり、公益性は高まると考えている。

【全員賛成で可決】

市議会では、平成27年10月に食のまちづくりに関する調査特別委員会を設置し、関係団体との意見交換など、食のまちづくりに関するさまざまな調査・研究を行ってきました。その結果、下記の宣言を決議しました。

記

京丹後『食の王国』のまちづくり宣言に関する決議

京丹後市は、大陸から、稲作・農耕・鉄製品の加工・機織り・酒造り・医薬などの技術がもたらされ、様々な伝説・民話、多くの古墳、水晶工房・製鉄所遺跡等、古代から人の営みがあり、丹後国として繁栄してきた地域であります。

また、風光明媚で豊かな自然に育まれ、山にはワサビ、フキ、キノコ、田畑には京丹後米、大根、カブラ、メロン、京たんご梨、海には間人ガニ、久美浜力キをはじめとした魚介、ワカメなどの豊富な食材に恵まれ、食文化が息づくまさに食の王国と言えます。

私たちは、安心・安全で新鮮なおいしい食材を作り、食べ、そのおいしさを国内外の人々に自信を持って情報発信するとともに、次世代の子どもたちにも地元食材への関心を深め、そのおいしさや素晴らしさを伝えていく必要があります。

さらに、学校・家庭・地域における食育の推進、食生活の改善など市民とともに幅広い取り組みを展開し、人と地域のつながりを深めます。

京丹後の自然、歴史、気候風土に育まれた「豊かな食文化」を活用して、農林水産業や観光業をはじめ、市の産業振興やまちづくりをさらに発展させていくことが大切です。

多くの市民の共感と協力のもと、食による地域振興をすすめることを決意し、ここに「京丹後『食の王国』のまちづくり」を宣言します。

- 一、京丹後の食と地域を誇りに思う心を育みます。
- 一、地元の安心・安全な農水産品の地産地消に努めます。
- 一、京丹後の「食」を国内外に発信します。
- 一、食によるおもてなしで、京丹後市の魅力を高めます。
- 一、調和のとれた食生活の実践に励み、健康長寿のまちづくりに努めます。
- 一、豊かな食を生かしたまちづくりに努めます。



京丹後の「食」を国内外に

陳 情

陳 情 名	陳 情 者	結 果
陳情書 京丹後市鉄道・バス時刻表印刷製本作成業務の件（情報開示請求の可能な平成21年度（第7版）から平成26年度京丹後市鉄道・バス時刻表印刷製本作成業務）の予算執行と事業執行のあり方について	清水 潤一	審議未了
米軍Xバンドレーダー基地問題に関わる陳情書Ⅲ	米軍基地建設を憂う宇川有志の会 代表 三野 みつる 事務局長 永井 友昭	趣旨採択
T P P協定を国会で批准しないことを求める陳情	京丹後市農民組合 代表者 松村統克 事務局長 安田政教	不採択

政務活動費

前号で27年度上半期の状況をお伝えしております政務活動費については、下半期の活動を終了し、下記のとおりの実績となりました。

会 派 無会派議員	下半期（10月～3月）政務活動概要	下半期分 交付確定額	27年度 年間交付実績
清風クラブ	10月29日～30日 研修活動 東京都 地域医療政策セミナー 他 11月17日 要請陳情活動 東京都 山陰近畿自動車道整備推進決起大会 1月28日～29日 調査研究活動 茨城県・群馬県 藻類新産業 高機能シルク調査	650,310 円	1,025,888 円
丹政会	11月24日～26日 調査研究活動 秋田県・岩手県 食と農、循環型まちづくり 他	549,543 円	885,000 円
日本共産党		0 円	3,800 円
金田琮仁議員	11月5日～6日 研修活動 東京都 少子高齢化社会と自治体議会 11月17日 要請陳情活動 東京都 山陰近畿自動車道整備推進決起大会	70,390 円	135,000 円
松本聖司議員	11月5日～6日 研修活動 東京都 少子高齢化社会と自治体議会 11月17日 要請陳情活動 東京都 山陰近畿自動車道整備推進決起大会	85,726 円	180,000 円
三崎政直議員		0 円	47,380 円

◆ お詫びと訂正 ◆

2016年2月発行の市議会だより第47号の本文中記載された名称に誤りがございました。謹んでお詫び申しあげ、下記のとおり訂正させていただきます。

記

3 ページ 最上段本文3行目 【誤】 株式会社葦城製作所 【正】 株式会社葦城製作所

3月定例会代表質問・一般質問

市政を問う

～議会を傍聴しましょう!～

京丹後市議会

検索

<http://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai>

代表質問、一般質問を平成28年3月9日、10日、11日の日程で行い、16人の議員が質問し、市長や教育委員長に答弁を求めました。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市議会ホームページで配信していますのでご覧ください。

代表質問

ドライブレコーダー設置に補助を

市長 公益性の観点から今後の課題である



清風クラブ
吉岡 和信

問 国の安全保障の観点から市民の安心・安全を前提に基地受け入れを容認してきたが対策は万全だったのか。

市長 地方自治の立場から住民の安心・安全の確保は重要な課題であると認識している。

生活環境面では電磁界、騒音等の調査及び公表、事件・事故対策では警備派出所による24時間警備を実施している。事故防止では、集団通勤や危険箇所の安全マップやヘルプカードの配付など安全対策に努めている。

問 交通事故後の対応に有効とされるドライブレコーダーの設置に対し補助はできないか。

市長 個人の車への補助は公益性の観点からどうかと思う。今後の課

題である。

問 米軍基地設置に係る隣接区に調整交付金の一部を協力金として交付する考えはないか。

市長 地元への定常的支出を求める趣旨は理解できるが、個別的な事業を重点に執行している。

理念先行型政治を問う

問 市長の12年間の市政運営は理念先行型で具体的な方向性が伝わらなかったのではないか。

市長 理念は重要だ。民間に及ぼす成果はまだまだだが、国の制度を活用しながら地方創生や環境バイオマス産業都市、EVタクシーなど行政的成果では全国的に注目を受けてきた。

問 市長への評価に国から仕事と金をとって

とあるがどうか。

市長 決算では40億ぐらい増加しているが、財政健全化では100億ぐらい好転している。

問 市長は12年間絶えず職員とのコミュニケーション不足を指摘されているが。

市長 仕組みも含めて主体的にやれるよう進めたい。



事故現場の交差点

代表質問

高卒までの医療費無料化を
ただちにやるべき市長
子育て支援としても重要な課題である日本共産党
森 勝

問 中山市政12年間で主要な事業・給与・農業所得は、約600億円が490億円、108億円減となり、丹後経済の疲弊を如実に示している。その総括は。

市長 一生懸命やってきたが、この数字は厳粛に受け止めたい。

問 織物の最低工資が13年ぶりに改定され、確定申告で見れば収入は増加しているが、総括は。

市長 今年の実態調査の中でアンケート等の実施も考えたい。

問 6町合併時に「目玉」として高卒までの医療費無料化を市民に約束していたが、12年間たつたが実現していない。市民は不信感を持っている。

市長 やりたいと思って

いる。子育て支援としても重要課題である。

問 政府は今、パート、派遣労働者の「同一労働、同一賃金」の改革は「まったなしの課題」として法制化を決定している。市の臨時職員、「総合サービス(株)」の待遇改善は。

市長 今日まで何回も指摘されてきたが、昨年は1.3%、今年は平均1.9%、最大7.7%の時給単価の引き上げを考えている。一時金の支給については、引き続き検討していきたい。「総合サービス(株)」の職員給与については、市臨時職員の基準単価が基礎となっており、同様に扱われ引き上げられるものと考えている。待遇改善についてはできるだけ協力していく。

問 理事者、市職員が臨時職員の皆さんを職場の仲間として見る必要があると考えるが。

市長 そのように思う。

問 教職員の長時間労働の中で「妊娠障害」による休職者が8名いる。女性にとっては大変な問題だ。

市長 大改革とまでは言わないが改革に努めた



市長の椅子には誰が？

若者が定着する魅力あるまち
づくりを市長
将来に展望が描ける就業環境をつくる清風クラブ
由利 敏雄

問 総合計画の施策で若者が定着するような魅力あるまちづくりができるのか。

市長 総合計画の施策と併せて、将来に展望が描けるような魅力ある就業関係をつくることが大切である。子育て環境や生活環境など魅力を感じていただけると、夢が持てる展望を他の世代も含めて進めることである。

問 若者の定着には「郷土に愛着と誇りを持つ」教育が必要と考えるが。

教育委員長 郷土学習は、小学3年生から中学3年生まで実施している。ジオパークの学習や地元食材を利用した給食などで、地元を向ける意識も育ってきている。

問 若者の定着、魅力あ

るまちづくりを進めるために、北部の高校再編にどのように対応するのか。

市長 魅力ある高校をどうつくるのかという展望を掲げ、地方創生、若者が住めるまちづくりが問われている中、主体的な論議が必要である。丁寧に住民の意見を聞いて、府とも連携しながら進めていく。

今後の再配置計画と小中一貫教育について

問 後期再配置計画の方針について。

教育委員長 地域の中の学校の役割、通学路の安全確保に配慮し、保護者や地域住民の理解と協力を得ること。複式学級の解消については、小規模化が進んだ学校についても、教



五箇小の開校式

新しい組織の海の京都DMOとは

市長 民間手法を活用し観光事業を進める



清風クラブ

堀 一郎

問 新たな観光組織DMOができるが、市はどのように参加するのか。

市長 海の京都事業では、関係者との連携や、

データの科学的分析が不十分であった。海の

京都事業の反省を踏まえ、マーケティングや

民間の手法を活用して、地域の多様な関係者と

連携し、科学的なアプローチを用いて多様な

観光地作りを取り入れた手法のかじ取り役と

して新たなDMOができる。観光圏全体を方

向づけていく役割を担っている。

問 京都、城崎、天橋立までは外国からお客が来られている。春秋の観光シーズンの誘客が弱い。交通網の連携は。

市長 バス・鉄道の連携で3日間利用できるパ

スの発行や京都縦貫道の全線開通などを活用したツアーの開発なども取り組んでいる。

テレワークの現状は

問 テレワーク事業の現状は。

市長 進出企業からは勤務時間の短縮、ワーク

バランスの向上や生産性が上がったと聞いている。課題としては進

出企業間の情報セキュリティの確保、要望

されるサテライトオフィスの充実など

がある。進出企業のコスト負担に見合ったイ

ンセンティブの確保、京丹後ならではの特

徴を生かした生活スタイルの中で社員が長期滞

在できる住環境の整備が求められている。進

出企業からは地域や地

元企業との交流機能をつけるなどの要望が上がつている。

問 コンピュータのスキルを持った京丹後の若

者を活用する仕組みができたのか。

市長 今回の検証によつてICTの活用による

職場誘致の可能性が出てきた。今後さらに発展させていく。



サテライトオフィスがあるアメティ

市が木質バイオに取り組んだ思いを問う

市長 環境にやさしい循環したまちづくりを目指す



清風クラブ

芳 賀 裕 治

問 木質チップ工場は市内の森林整備のため、100%市内産の木材で取り組むべきではないのか。

市長 民間のグリーンバ

イオの事業計画で、安定した量が必要なため、

市内と近隣市町で取り組んでいる。

問 製紙会社への出荷実績は多いが、温泉施設

へのチップの出荷実績は目標より少ない。支

障がないのか。

市長 温泉施設が使用する量を供給している。

今後3施設で1400トン予定している。

問 原木調達が進まない要因として、個人所有の山が多く、境界確

定が難しいと考えるが、補助金制度の周知はどうか。

市長 市では森林経営計

画を策定し、6地区で国府の補助事業を受けて林道整備も含め取り組んでいる。まとまった地区が対象になる。

問 木の駅プロジェクトへの持ち込み量や参加

人数の推移はどうか。

市長 平成24年度は84ト

ンで32名が、平成27年度は189トンで60名

と増加し、山への関心、管理につながっている。

企業誘致の進捗状況は

問 他市からも進出して欲しいが森本工業団地の状況はどうか。

市長 1、2区画は調整

中である。

問 空き校舎、テレワークを含め企業誘致を進めるとき、税の優遇

制度が3年と聞くが、さらに制度を延長すれば進出企業も増えるの

は進出企業も増えるの



温泉施設向けのチップの出荷風景

新シルク産業創造事業の産業化の展望は

市長
実現の展望を持ちながら進めている



清風クラブ
松本 経一

問 事業化を進める組織として、市や民間等の

出資による「新シルク産業創造機構」を設立することとなっているが、その資本金や社長人事は決まったか。

市長 平成29年4月までに投資比率や社長人事を決める予定だ。

問 市の進める人工飼料養蚕は高コストだ。群馬県の人工飼料を使うと、試算では1kg当たり6万円を超す生糸価格になる。丹後で流通する中国糸は1kg7、8千円と聞く。高価過ぎて問題と思うが。

市長 人工飼料の低コスト化などの研究も進め、繭の生産コスト削減を目指す。

問 人工飼料による養蚕は、繭の品質が揃わないのが課題だという専

門家の指摘がある。

市長 大規模で飼育することにより、均質な繭を生産できるという見通しを持っている。

問 旧溝谷小で生産できる繭は、最大でも無地ちりめん織機2台分の年間使用量の生糸しかできないが。

市長 量が必要になれば、体育館等を改修することで、さらに多くの生糸が作れる。

問 生糸用の繭で収益を上げ、施設を運営するのは難しくないか。収益性が高いとされるバイオ事業等に方針を変えてはどうか。

市長 医療品の原料に繭を使いたいという申し出もある。事業化を展望して進める。

消防団の新入団員確保

策について

問 消防団の新入団員確保策について、例えば消防団員の家の区費を半額にし、その分を市が区に交付金として補填するといった思い切った対策が検討できないか。

市長 近隣市では温泉の優待券を配るという事例もあり、参考にしたい。区費減免の補填は現状では難しい。



養蚕や繭などの研究が進められる旧溝谷小

箱石浜の海岸植生の保全是

市長
防護柵の設置など具体的な対策を検討する



丹政会
和田 正幸

問 湊宮から箱石までの海岸林の松やニセアカシアが枯れている。これらを含めた周辺整備をどう考えるのか。

市長 松は、伐採のうえ、全木焼却処理する。地元企業と箱石共援組織を結成し、松苗の植栽をしている。一方、ニセアカシアは、枯死し放置されている。景観上の問題もあり、環境省、京都府、地元とも相談しながら検討していく。

問 シカ・イノシシから海岸植生を守るためには、ワイヤーメッシュ・電気柵があるが、保全対策は。

市長 被害状況の把握をしたうえで、工作物の公益性、必然性が認められる場合には許可される。環境省関係機関

に働きかけて、防護柵の設置など、具体的な対策について相談し検討する。

観光案内パンフレットの活用を

問 わかりやすい観光案内パンフレットを作成し、スタンド・コンビニエ置いては。

市長 4カ国語に対応したパンフレットを作成している。網野駅、久美浜駅、市内の観光施設、24時間のコンビニ11店舗に置いている。今後スタンド等へも広げていく。

水洗化支援策は

問 大口利用者の料金を下げて下水道へ切り替えはできないか。

市長 水洗化計画の見直し作業や、料金の改定



枯れたニセアカシア

市長 排水設備アドバイザー派遣事業や、水洗化推進支援策などで、情報提供している。普及推進員よりも技術職員を当たらせている。

幼保一元化で、質の高い教育・保育の実現を

市長 認定こども園の具体的な検討に入っていく



丹 政 会
谷 津 伸 幸

問 こども園において幼稚園と保育所を選べるだけの違いがあるのか。保育料の違いで選んでいないのか。

市長 就学前教育には幼稚園教諭が対応しており違いは無い。保育料の違いで選んでいることはある。

問 保育料等の格差から保育所が選ばれている。親に保育所か幼稚園かを選ばせるのではなく、就学前から中学卒業までの小中一貫教育の観点から、5歳児は幼稚園として必要な保育を補う一元的な仕組みが必要ではないか。一元化を妨げる課題があるのか。

市長 どんな家庭事情でも教育も保育も受けられる環境にするのが基本的な考え方だ。これ

まで幼稚園が少なく資格はあっても実務経験が無く一体化施設として運営してきた。27年で再編計画が終了するので今後、一元化についても検討したい。

農業の価値創造を

問 TPPを契機に市内でも輸出に取り組む農家がある。そうした農家への支援策は考えていないのか。

市長 輸出面では国・市の施策を見ながら、市独自にどうしていくか考えたい。

問 中山間地域の課題は地域の農業者だけで維持するには限界がある。農業基盤は公共事業として整備が必要。農業者の経営と農村地域の活性化をどのように考えているのか。また農

業の価値創造をどのように考えるのか。

市長 農地や農業施設の維持管理、有害鳥獣対策など農業者だけで対応できない課題もある。農業者以外の方も含め、集落で取り組む共同活動が非常に重要であり、そのことが地域の活性化につながる。農家の皆さんが取り組める環境をつくり支援していきたい。



一元的な就学前教育と保育の実現を

市民や市内業者に重点を置いた経済戦略を

市長 域外の需要を呼び込むことで雇用が生まれる



日本共産党
田 中 邦 生

問 市の地方創生総合戦略は、市外の大学や企業を「呼び込む」ことに重点が置かれている。そうではなく市民と市内の産業・業者の知恵と力を引き出し連携することを戦略的に位置づけることが重要だ。そのことが市内で付加価値を生み地域内の「再投資力」を高め経済の循環を促す。

市長 域内の事業者が活力を持って連携を深めることは重要だ。一方、域内の需要を大きくするために域外からの需要を呼び込んでいくことでパイを大きくし、雇用が生まれることで需要が生まれる。

問 大津地裁の高浜原発稼働停止は画期的判決

問 大津地裁の高浜原発

3号機4号機の運転停止の仮処分判決は、新基準の安全性を認めない画期的な判決だ。

原発事故の予測で京丹後は50ミリシーベルト以上の放射性ヨウ素が襲う。市の避難計画の避難先の確保とヨウ素剤の配布が必要だ。

市長 裁判所の仮処分であり関西電力等関係機関はしっかりと受け止めて慎重な判断をいたしたい。原発は中長期的には廃止だが、再稼働は必要最小限とすべきだ。

原発事故の避難先は一刻も早く決める必要がある。ヨウ素剤の備蓄は検討する。

問 米軍属との事故の示談は泣き寝入りだ

問 網野で起きた米軍

属と市民の交通事故は、目撃証言で米軍属に非があることが明らかになった。結果的に市民が被害を受けながら五分五分の示談となり泣き寝入りだ。これではないのか。

市長 示談は確認ができていない。警察から目撃者の情報もない中でこの場で答えられない。7回目の交通安全講習会を行う。



循環型の地域経済を戦略に

道路等の安全対策予算の拡充と見える化を

市長 最優先で予算化し、見える化も図っていく



日本共産党
橋本まり子

問 久美浜の放置ビル付近は通学路でもあり、安全対策を強化すべきと考えるが。

市長 警察や、地元とともに連携してできる限りのことをする。防犯灯は27年度予算で設置完了したい。

問 久美浜高校生徒会から提案された安全マップの重みをしっかり受け止め、具体策で返すべきではないか。

市長 5カ所のうち4カ所の改善を具体化。車を運転しない者の目線を重視し、マップを有効活用していく。

問 通学路や生活道路の安全対策は、市民にとって身近で命や安心につながる重要なもの。予算を拡充し、市民にいつまでに完了というようない見通しを示しながら

最優先で行うべきと考えるがどうか。

市長 予算規模を拡大。HPでも状況を公表している。さらに見える化も図り進めていく。

医療介護の充実を

問 久美浜病院での人工透析や、病院改築の見通しはどうか。

市長 かねてからの要望もあり、集中治療室に1基設置した。医師や設備面で実現に至っていないが透析実施の方向性は変わっていない。病院の改築に関してはおおむね10年後を見通している。

問 介護職の人員確保や待遇改善は。

市長 施設建設に係る補助、国府への要望など取り組んでいる。市内で介護職に就く場合の

就職支度金のような制度を検討したい。

丹後通学圏の高校改編

問 府の具体的案が示される前に市民的な議論が必要ではないか。

市長 8月結論というのは無理。市民の意見を丁寧聞き、積み上げていくことが大事。

教育委員長 話し合いは最低でも旧通学区単位の設定が必要と考える。



ビル付近は通学路でもあり安全対策の強化を

インフルエンザ予防接種への助成を

市長 問題意識は持っているが課題がある



日本共産党
平林智江美

問 インフルエンザが猛威をふるい、学級閉鎖などが広がっている。子どもの予防接種への負担は、6500円にもなり、「助成してほしい」との声が寄せられている。あるお母さんから、「感染しても2000円の窓口負担ですむので、子どもには悪いが、予防接種はしていない」と悲痛な訴えがありました。予防接種は重症化を防ぎ、感染を広げないためにも必要であるが。

市長 国は、集団接種を行ってきたが、予防効果が認められないことから、平成6年から任意接種となった。問題意識は持っているが課題がある。手洗い、マスクの使用など普及啓発に努める。

学校入学時の支援金を

問 新中学生の入学準備に、制服・体操服・自転車などで約21万円にもなり1カ月分の給料が飛んでいく。低所得者への制度として就学援助があるが、1学期末にしか支給されない。前倒しで支給すべきである。

また、制度が利用できない世帯にも支給が考えられないか。

教育委員長 就学援助金として、規則に基づいて支給している。その他低所得者への支給は考えていない。支給時期については、検討していく。

米軍基地の安心安全は

問 米軍基地反対丹後連絡会が宇川地域を訪



子どもは宝

問しアンケート調査を行った。多くの皆さんから、いまだに騒音に悩まされ、交通事故への不安の声が寄せられた。安心安全の確保できない米軍基地は撤退すべきである。

市長 関係機関をあげて対策を取っていく。時間がかる。アンケート結果内容も伝える。運転の講習はすでに6回も行われた。

おたふく風邪の予防接種に公費助成を

市長 健康被害の賠償を勘案して考えていない



雄 飛 会
川村 博 茂

問 「おたふく風邪」が4年半ぶりに感染が拡大した。子どもが2人いれば、予防接種に2万5千円程かかる。少子化対策として助成制度を設けたらどうか。

市長 健康被害の賠償を勘案して、現在のところ考えていない。

問 薬の副作用のことを言われたが、薬の副作用補償救済制度があるので心配ない。他市の助成例もあり、もっと踏み込んだ答弁ができないのか。

市長 様々な経過や事情もあり、専門的な判断も必要だ。

問 子どもの予防接種が高すぎるので何とかして欲しい、という声を聞いて取り上げた。市道から海岸への転落事故もあったように、もっ

と生活に密着したところに予算を投入すべきだ。

市長 市民の声をしっかりと受け止める事は大事だ。指摘をしつかり受け止めて対応する。

糖尿病予防対策の提言

問 市内の糖尿病患者は、推計で7400人もいる。そのうち透析が必要な患者はどれくらいいるのか。

市長 社会保険加入者を除いて、糖尿病に起因する透析患者は52人いる。

問 調剤薬局に糖尿病の簡易検査器を設置することで、早期発見、早期治療へつながるシステムの構築を過去に提言したところ、薬剤師会の意向を伺いながら検討する、という答

弁の進捗状況は。

市長 医師から糖尿病の早期発見の有効性が期待できる反面、安全面の確保や実施後の追跡の仕組みに課題があると聞く。調剤薬局の役割も大事だが、総合検査の周知に努める。

問 透析患者の受け入れ状況はどうなのか。

市長 弥栄病院では時間の調整は必要だが、あと15人は可能。



早く治してみんなと遊びたいな

7万5千人の人口ビジョンは見直すべき

市長 ギリギリ人口増加の現実感の持てる数字



雄 飛 会
吉岡 豊 和

問 全国の自治体が出している人口ビジョンと比べると、本市の人口ビジョンは調査などほとんどなく分析も雑である。人口増加の考えの根本にあるのは、45年前に7万5千人いたから「地域の矜持と展望と覚悟」をもって施策にあたれば、再び45年前の人口に増加できるといふ思いで、それに合うように数字を列挙しただけの具体的根拠のない「机上の空論」にすぎないと思うが。

市長 他の自治体が現に達成している5%の人口移動率を本市にあてはめて、40年かけて人口増加している自治体の仲間入りをしていくというものである。

問 本市の人口ビジョンの評価は、「きちんとした根拠が示されているわけではない」「ビックデータに基づいて議論すべきだ」「従来の人口予測を無理やりねじ曲げ仮説の人口増加の考え方」など酷評されているが。

市長 長期展望であるので現実感のある夢や希望を世代を通して、次の世代に語り継いでいくギリギリ現実感の持てる人口増加の数字を出している。

問 近隣自治体の人口ビジョンは、2015年の人口から宮津市で約6%増、豊岡市で約42%減、福知山市でほぼ横ばい、日本一の合計特殊出生率2・81（速報値）を達成している岡山県奈義町でも6000人程度の人口維持を目標としている。

人口を増やす厳しさは市民も分かっているのに、将来約30%も人口増加することは、市民の共感が得られていないのではないのか。

市長 人口目標は、まち・ひと・しごとの会議の協議を経て決定した。地域の民間活力を活性化する施策を考えて頑張る。



市内の卒業人数は小学526人中学628人

まちづくり基本条例の見直しをなぜしない

市長 重要な条例だからより丁寧に提案したい



無会派
松本 聖司

問 まちづくり基本条例の施行から8年が過ぎる。本市の最高規範との位置づけで4年ごとの見直しを義務づけており、4年前は平成23年12月議会での提案があった。昨年11月にまちづくり委員会から答申があったのに、3月になっても見直し案が出てこないが理解できない。

市長 青少年の権利に関し、専門家からは、法的な整理の上から18歳選挙権に対応した検討が必要との意見をいただき、3月提案に至らなかった。

問 市民のボトムアップによる条例見直しこそが、最高規範としてのまちづくり基本条例の位置づけを担保するものである。

市長 まさに根幹にあるからこそしっかりと受け止める必要がある。認知度が低いとの答申も受けたので、周知の取り組みもしたうえで提案したい。

都市計画の政策決定が明瞭でない

問 都市計画のマスタープランが審議会で議論されている最中である。議会の一般質問等で、網野峰山線の交差点問題、新駅構想、中央図書館等の提案もしてきたが前向きな答弁ではなかった。しかしながら、プランの中には案として示されているが、政策転換の決定過程が明瞭でない。

市長 慎重な姿勢に変化はないが、議会の指摘やワークショップでも

同じような意見があり明記した。

問 災害時における指定避難所及び地区避難所における洋式トイレの普及が遅れており、自治区も含めて行政が積極的に関与する必要があると思うが。

市長 市の施設については順次整備する。地区からの要望についても、しっかりと支援をしていきたい。



まちづくり基本条例は本市の最高規範

大宮ICからのアクセス道路の整備状況は

市長 開通までには雑木の伐採や拡幅工事を進める



無会派
金田 琮仁

問 京丹後大宮ICからのアクセス道路は開通に間に合うように整備されるのか。

市長 ウエルカムロード事業として現在道路脇の雑木の伐採などを進めている。また府道となるので京都府の事業として、一部ではあるが道路の拡幅工事も開通までに施工する。

専門員の成果について

問 行政対応対策専門員が設置され二年が経過した。行政に対する不当な要求や言動等に対応するための専門員だが、現状とその成果はどうか。

市長 職員に対する暴力、不当な要求や言動の防止、行政への過剰なクレームへの対応、面談時の同行訪問、庁

舎の見回りなど、公正・公平な市政の運営に寄与していただいている。

問 236台ものスクーラバスと公用車。車両の性格上、安全な運行のために厳格な車両管理が求められる。メンテナンスや整備を確認するための専門員として公用車管理員が設置されたが、その成果はどうか。

市長 バスを中心とした車両のチェックや書類の確認などの業務において、しっかりと管理ができています。ワイパーブレードやバッテリーなど、細やかな整備の対応指示も行うなど、一定の成果がある。今後は公用車においても管理していく。

防犯カメラについて

問 防犯、治安の有効な対策として防犯カメラの設置を進めているが、今後の全体計画は。

市長 自転車盗難対策として丹鉄の駅、市内の幹線道路や国・府道の交差点などに39台整備した。今後はさらに子どもや高齢者の見守りカメラの設置検討を進め、抑止力を高め犯罪の少ないまちづくりに貢献していきたい。



右、施工後。随分すっきりしました

地方創生は市に活力を呼び込むチャンス

市長 市を牽引していく事業と認識している



無会派
足達昌久

問 地方創生は、人口減少に伴い地域が抱える課題を、地域自らが考え解決に向かって取り組む事業である。国もやる気のある地域には、本気で支援を惜しまないという。本市は、他自治体よりも早く、地方創生総合戦略をつくり推進しているが、その内容は。

市長 創生は、地域を牽引していく事業である。3つの金融機関・京都府警本部・吉本興業との連携協定。名古屋事務所開設。テレワーク実証事業やタクシー空白地域へEVタクシー運行。産業振興に新シルク産業創造事業の取り組みや大学生が地域をフィールドワークとして学ぶための夢まち創り大学開講。若者や

女性が暮らしやすい環境づくりなど、さまざまな角度から政策を考えている。

未来がかかっている

問 本市の経済や暮らし、厳しいまま光明が見えないのは、産業基盤（織物業・機械金属業・観光業など）が盤石でないこと。特に織物業は、低迷から抜け出せるめどが立たない。それは構造的要因（和装産業の衰退。輸入生糸で生産され、常に市況の影響を受ける付加価値の低い半製品。技能者など人材確保が困難で事業継承が難しい状態）がある。その構造にメスを入れる。それが、「新シルク産業創造事業」である。本市で養蚕（高機能・高品質

シルク）、製糸、付加価値の高い物づくりで用途、市場開拓。まさに産業革命の要素を含んでいると思うが。

市長 その様な展望の中で、公・学・業・民が一緒になってその方向を目指し、挑戦し、本市の子々孫々につながるためにも汗をかいての姿勢を見せながら、行動していくことが大切である。



産業革命が起こせるか新シルク産業創造事業

議案に対する各議員の賛否一覧表

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全員賛成で可決されました。

会派名		議案の可否	清風クラブ						丹政会			日本共産党				雄飛会		無会派			
議員名	谷口 雅昭		中村 雅	芳賀 裕治	堀 一郎	松本 経一	由利 敏雄	吉岡 和信	岡田 修	谷津 伸幸	藤田 太	和田 正幸	田中 邦生	橋本まり子	平林智江美	森 勝	川村 博茂	吉岡 豊和	足達 昌久	金田 琮仁	松本 聖司
案 件																					
京丹後市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
平成27年度京丹後市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
京丹後市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
京丹後市行政不服審査会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
京丹後市行政不服審査調査員の任用等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
京丹後市行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
平成27年度京丹後市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
平成 28 年度京丹後市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
平成 28 年度京丹後市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
平成 28 年度京丹後市工業用地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
T P P協定を国会で批准しないことを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×
議案第25号 平成27年度京丹後市一般会計補正予算(第8号)に関する附帯決議の提出について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 池田恵一議員は議長職のため表決権はありません。

(平成28年2月1日・2日開催分)

市民と議会の懇談会

まとめとご意見

主な内容

- ・12月定例会の概要報告
- ・市政に対する提言、議会活動などについて意見交換

懇談テーマ

峰山会場:若者が住み続けられる地域づくりについて/**大宮会場:**森本IC開通後の地域づくりについて
網野会場:少子化対策と地域の活性化について/**丹後会場:**米軍基地建設後の地域課題について
弥栄会場:地域活性化について/**久美浜会場:**地域振興について

懇談会における参加者の意見などをここに掲載させていただきます。

問 所得水準が低い丹後地域で非正規雇用が増加している。正規雇用の促進に取り組みように強く言ってほしい。財政の問題もあるが、若者の働く場所を公的機関が創るべきだ。循環型経済が大切であり、地元で経済が回るようにしなければならぬ。子育てに安心のまちづくりを進めてほしい。

答 子育てや福祉施策は近隣市と比較しても充実している。市民の方が懇談会に出席して、もっと意見を述べてほしい。

問 議員報酬、政務活動費はどうなっているか。

答 報酬は昨年度と変わっていない。政務活動費は27年4月から議員一人当たり年額18万円。上半期と下半期に申請し、使用した分が支給される。完全後払い方式である。

問 網野と宇川の事故に



網野会場の報告会

ついては、泣き寝入りになったかも知れないような状況であった。その理由は、警察も説明しないなど、そのまま流れてしまような状況であった。中浜の事故もひとつ間違えれば家に突っ込んでいたかもしれない。米軍は特権を持っている。安心安全を守ってもらえるかどうか心配だ。事故の危険性をどう考えるのか。

答 日米地位協定は不公平な状況にあると思う。安心安全について、連絡協議会には、市民の代表が9名、警察も入っている。我々議員も主張するが、連絡協議会の中で

ひそのことも言ってほしい。泣き寝入りの状況には絶対してはならない。

問 水道の検針が2カ月に1回に変更になるが、人件費の削減が目的か。漏水の早期発見に課題がないのか。水道料の請求はどうなるのか。

答 人件費削減効果が目的であり、市民への水道料請求は2カ月の平均で月ごとに請求することになる。漏水の問題が起きないよう市も市民も関心を持つことが必要。議会としても、料金の値上げにつながるようなよう認めたい。理解していただきたい。

問 蒲井、旭の振興計画は、その後どうなっているのか。

答 関西電力の寄付金を活用し、旅館の建設、漁協の遊覧船、クラインガルデン（家庭菜園付きコテージ）などに多くの経費が使われているので、予算投入の効果を検証し議会に示すように言っている。

問 市は100歳以上の方の割合が高い。大変素晴らしいことである。老老介護は大変であるので、老人介護に積極的に取り組んでほしい。老人ホームに入れない人が160名と聞いているが、廃校になった学校施設などを活用できないのか。都会の業者に参入していただくことで、雇用にもつながる重点施策と考えるが。

答 ふるさと病院で4月にオープンし、ほぼ対応できるが、要介護1と要介護2の人が入所できないのは事実である。安心できるような施設を何とかしていきたい。



丹後会場の報告会

市民の 声

宇川からの 発信力！



丹後町

山口 洋子



地元宇川の豊富な食材

宇川加工所は、旧下宇川保育所が統合され、廃園となった厨房を利用して加工所が始まりました。現在、会員は12名、年齢も様々です。

でも、思いはひとつ。宇川の海、山、川の食材を使っておいしい加工品を作ろう！

現在は、米糠^{ぬか}ケーキ、エゴマキムチ、フルーツ大福、ヨモギ餅、はつたい粉クッキー、エゴマシフォン



完成間近の商品

ケーキ、磯クッキー、米糠^{ぬか}ボールクッキーと、全員自ら海でとってきた地海苔、わかめのパー、青さ、サザエ、天草^{てんくさ}、はば、食品数をあげたらきりがありません。

どこのイベントに行っても品数は多く、皆さんビックリされます。それだけ宇川は自然豊かで海、山、川のおいしい食材の宝庫ということでしょう。

今、宇川加工所から始まったその施設は「宇川アクティブライフハウス」として、連合区の管理のもと、公民館活用、小学生が毎週集う「わくわく自習室」、「囲碁教室」、「ピンポン同好会」、「大正琴」と様々なグループ団体も活用されはじめ、ますます人が集う場となっています。

人が集うと、施設は生き生きとしてきます。28年度はもっと若い世代にも活用してほしいと思います、「お花見イタリアン」をはじめ、「コンサート」等も企画していこうと考えています。

オバタリアンのパワーと若い人達の発信力とエネルギーが



ピンクの旗が目印です

手を結べば、もつと宇川の明るい未来が開けるように思います。

考えるより、まず行動、足を運び、手を動かし、加工所として、大きな飛躍ができるように夢一杯の場所作りをこれからも進めていきたいと思っています。

いつでも加工所にピンクの旗が立っている時はお茶を飲みにお立ち寄りください。

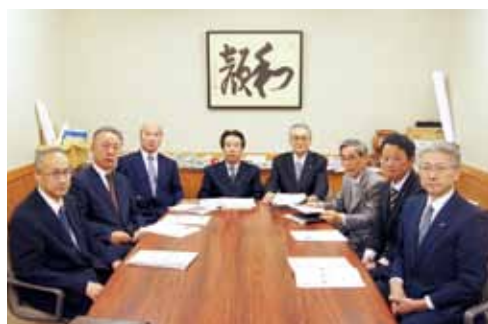
あとがき

京丹後市が誕生して12年。長年の祈願でありました京都縦貫自動車道の全線開通に加えて、本年度には、山陰近畿自動車道の京丹後大宮ICの開通を迎えることができます。

いよいよ、都市圏の人や経済活力を引き入れ、新たな京丹後市の発展に向けた「北近畿新時代」を迎えます。

新たな市長・議員のもとで、市民の皆さんと力を携え、知恵を出し合い、創意と工夫の取り組みを重ね、京丹後市がますます発展しますよう心からお祈りします。

私たちもそれぞれの立場で研鑽することをお誓いし、今期最後のあとがきとさせていただきます。



◎広報編集委員会

委員	吉岡 豊和
〃	岡田 修
〃	森 勝
副委員長	谷口 雅昭
委員長	中村 雅
委員	足達 昌久
〃	吉岡 和信
〃	田中 邦生